

社会福祉法人淑徳福祉会 広報誌

淑徳共生苑

だより 2025.1 No.61

共感・共育・共創

社会福祉法人淑徳福祉会

〒260-0813 千葉市中央区生実町 2407-1
電話 043-265-5526 (代表)

- 特別養護老人ホーム淑徳共生苑
- 淑徳共生苑短期入所生活介護事業所
- 淑徳共生苑通所介護事業所
- 淑徳共生苑認知症対応型通所事業所
- 淑徳共生苑居宅介護支援事業所
- 淑徳おゆみ診療所
- 千葉市あんしんケアセンター松ヶ丘 (千葉市受託事業)
〒260-0808 千葉市中央区星久喜町 1162-71
- 千葉市あんしんケアセンター松ヶ丘白旗出張所 (千葉市受託事業)
〒260-0841 千葉市中央区白旗 2-18-12



～巳年を迎えて思う～

新年明けましておめでとうございます。令和7年(2025年)は、「巳年」です。巳は、蛇のイメージから「再生と変化」を意味しています。脱皮して成長する蛇は、その生命力から「不老長寿」を象徴する動物または神の使いとしても信仰されてきました。その生命力と長寿に是非ともあやかりたいものです。

新型コロナが5類に移行し、面会を解禁させていただき、多くのご家族様に日々ご来苑いただけるようになりました。インフルエンザの流行もあり、危機感をもって過ごしていますが、より自由な時間が戻ることを願ってやみません。

さて、昨年末に元大関霧島の陸奥親方、元大関前頭筆頭霧島関、序二段の白竜さん、鶴峰さん、株式会社霧島進藤社長をお迎えし、「大相撲もちつき大会」を開催しました。もちつき大会も5年ぶりの開催でしたが、相撲力士が参加する会は共生苑史上初でした。当法人の川真田理事のご尽力をいただきました。また、もちつき終了後に全ユニットを回っていただき、写真撮影も行いました。笑顔に溢れた有意義な時間でした。敬老会や秋まつりに続き、皆さんに喜んでいただける行事ができて本当に良かったです。今年もさらに楽しい企画ができるのではないかと考えています。

淑徳共生苑、特養部門、通所部門、居宅部門、おゆみ診療所、あんしんケアセンター松ヶ丘、白旗出張所が連携強化し、社会福祉法人淑徳福祉会として邁進していく所存です。本年もご支援ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



施設長
佐々木 隆之



特別養護老人ホームのクリスマス

12月11日に一足早いクリスマス音楽会を行いました。大勢の入居者様、利用者様に参加していただきました。職員の演奏から始まり、その後はギターとリコーダーに合わせて合唱、出来る方には楽器を持っていただき一緒に合奏も行いました。最後まで笑顔が溢れるとても楽しい時間となりました。今後もこのようなイベントを開催していきたいと思えます。



クリスマス音楽会



クリスマスケーキ作り

入居者様と職員と一緒にクリスマスケーキ作りをしたり、ツリーの飾りつけを行ったりと、ユニットごとに様々な形で楽しいクリスマスを過ごして頂きました。



餅つき大会



12月25日に5年ぶりとなる餅つき大会が行われました。今回の餅つき大会は家族会、ボランティアの方々のご協力の他、特別ゲストとして元大関霧島の陸奥親方、元大関前頭筆頭霧島関、序二段の白龍さん、鶴峰さん、株式会社霧島 進藤社長が参加されました。

当日おゆみホールで参加された入居者様、利用者様は、陸奥親方、霧島関と一緒に餅つきを行いました。力士のみなさまの体格、餅をつく時の迫力に圧倒されておりましたが、皆で「よいしょー」と大きな掛け声を出して楽しく行う事ができました。餅つきの後は、参加できなかった方のために力士の方々が各ユニットに来て下さり、皆様大変喜ばれました。また最後に親方からは「また来年必ず戻ってきます」との温かいお言葉もいただきました。



デイサービスの活動

新年あけましておめでとうございます。

デイサービスでは 12月にクリスマスケーキを召し上がり、年末に忘年会を開催しビンゴゲームやカラオケなどを行いました。また年明けのご利用時にはお屠蘇をいただき皆様と新年を迎えました。

今年も元気に活動していきますのでよろしくお願いいたします。

デイサービス職員一同

クリスマス会



忘年会



お屠蘇



生産性向上委員会

昨年末に千葉県介護テクノロジー補助金活用で離床キャッチベッド12台、リフト付きシャワーキャリー3台、スマートフォン7台を導入しました。

同時に生産性向上委員会を発足し、今年はさらに生産性を上げるために職員の働きやすい環境をつくる業務改善を図り、介護の質の向上を目的とし老朽化に対応させた機器導入を進めたいと考えています。

